



## どのような未来を目指すための事業か

都市間や地域間交流を促進するため

### バイパス道路をつくります

### 地元の声

- ・朝夕に交通渋滞が発生するため、地域間の移動時間を短縮してほしい。(地元住民)
- ・道路の幅が狭いため大型車も走行するため、歩行者、自転車の通行が非常に危険な状況である。(地元住民)

#### 事業前

◆朝夕の通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかっています。



事業前の状況

#### 事業後

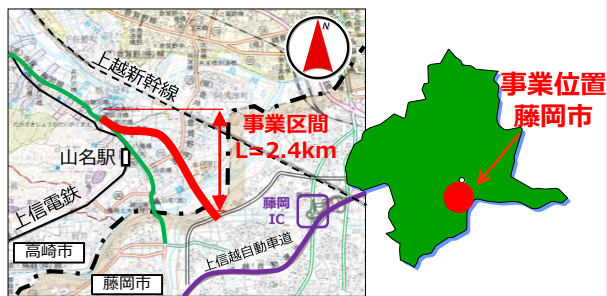
- ◆バイパス道路をつくることで、移動時間が短縮され、また周辺道路の渋滞が緩和されます。
- ◆両側に歩道が整備され、安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ (部分供用部分)

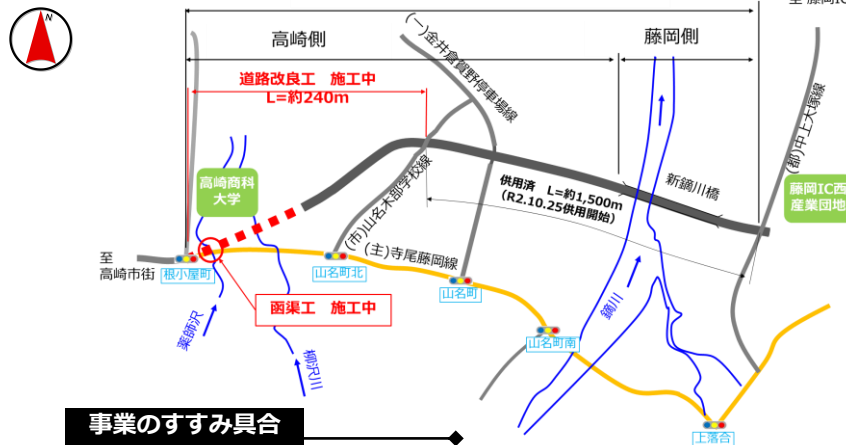
#### 事業の概要

- 事業箇所：高崎市根小屋町～藤岡市篠塚
- 事業内容：バイパス整備 延長 2.4km 道路幅14.5m
- 事業期間：平成23年度～



## 事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

バイパス整備 計画延長 約2.4 km



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

#### 今、何をしているか

令和6年度も引き続き函渠工、道路改良工事を推進し、舗装工事を実施します。



令和6年度の工事予定箇所